

クラス番号	323	担当教員名	添田 正揮
		他専修学生受入上限人数	4名
テーマ	<p style="text-align: center;">ソーシャルワークから私たちの社会を考える ～多様性（ダイバーシティ）とグローバリゼーション～</p>		

ゼミナール概要

<目的>

社会では、人と環境との複雑な関係性の中で様々な問題が発生しているため、幅広い視点で現象を捉える力が求められます。グローバリゼーションや国際化の考え方を学び、これからの社会や人々の変化に対応できる人材となることを目指して様々なゼミ活動を行っていきます。

ゼミを通じて、講義科目と演習・実習科目をつなぎ合わせ、習得した知識を実際に活用し、問題解決のプロセスを実感できるようなプログラムを展開します。

主に以下の目標を達成できるようサポートしていきます。

- 自分と仲間の可能性や力に気づき、互いに刺激し合いながら伸ばし、広げる。
- 興味や関心のある問題を突き詰め、海外スタディツアーでの経験を。
- 社会人や専門職に求められる「対話力」「考え抜く力」「前に踏み出す力」「チームで働く力」を身につける。
- グローバリゼーションや国際化が進展する社会において求められる力を身に付ける。
- 人間や社会の様々な問題をソーシャルワークの観点から考え、行動する。
- 就職や国家試験の受験に打ち込むことができる。

<内容>

<授業計画>

3年生前期：文献の輪読、ディスカッション、プレゼンテーション、フィールドワーク

3年生後期：卒論テーマの選定、卒論の書き方、テーマに関する個別発表またはグループ発表、海外スタディツアー（フィリピンを予定）

4年生：卒論執筆・指導（①文献調査・研究・発表、②事例研究、③グループ作成）

※研究方法や論文作成の基本を学習したうえで、海外スタディツアーでのフィールドワークを踏まえて論文を執筆することを想定しています。

担当教員からのメッセージ



みなさんよろしくお願ひします。ゼミでは、皆さんが自分の可能性や力に気づき、協力しながら成長していける機会や場となるようにしたいと思います。

私は、これまで、社会福祉協議会、厚生労働省、教育機関においてソーシャルワーカーという自覚をもって実践してきました。また、人身取引やDV被害を受けた外国籍女性や子どもを支援するNPOに関わっています。このような経験をふまえ、ミクロ・メゾ・マクロレベルといった幅広い視点から、国内・国外の社会福祉問題に取り組んでいきます。具体的には、3年生の3月頃に海外スタディツアーを予定しています。

大学での経験は、人生を歩んでいくうえで重要になると思います。皆さんが自分の力に気づき、それを発揮できるような学習・教育プログラムを提供することが、卒業後の可能性や選択肢を拓けることになると考えています。皆さんが卒業を迎えた時に、「視野や世界が広がった」「ソーシャルワークを学んだ」と自分なりに語るができるようサポートします。添田ゼミでしか経験できないことを提供したいと思っています。お待ちしております！